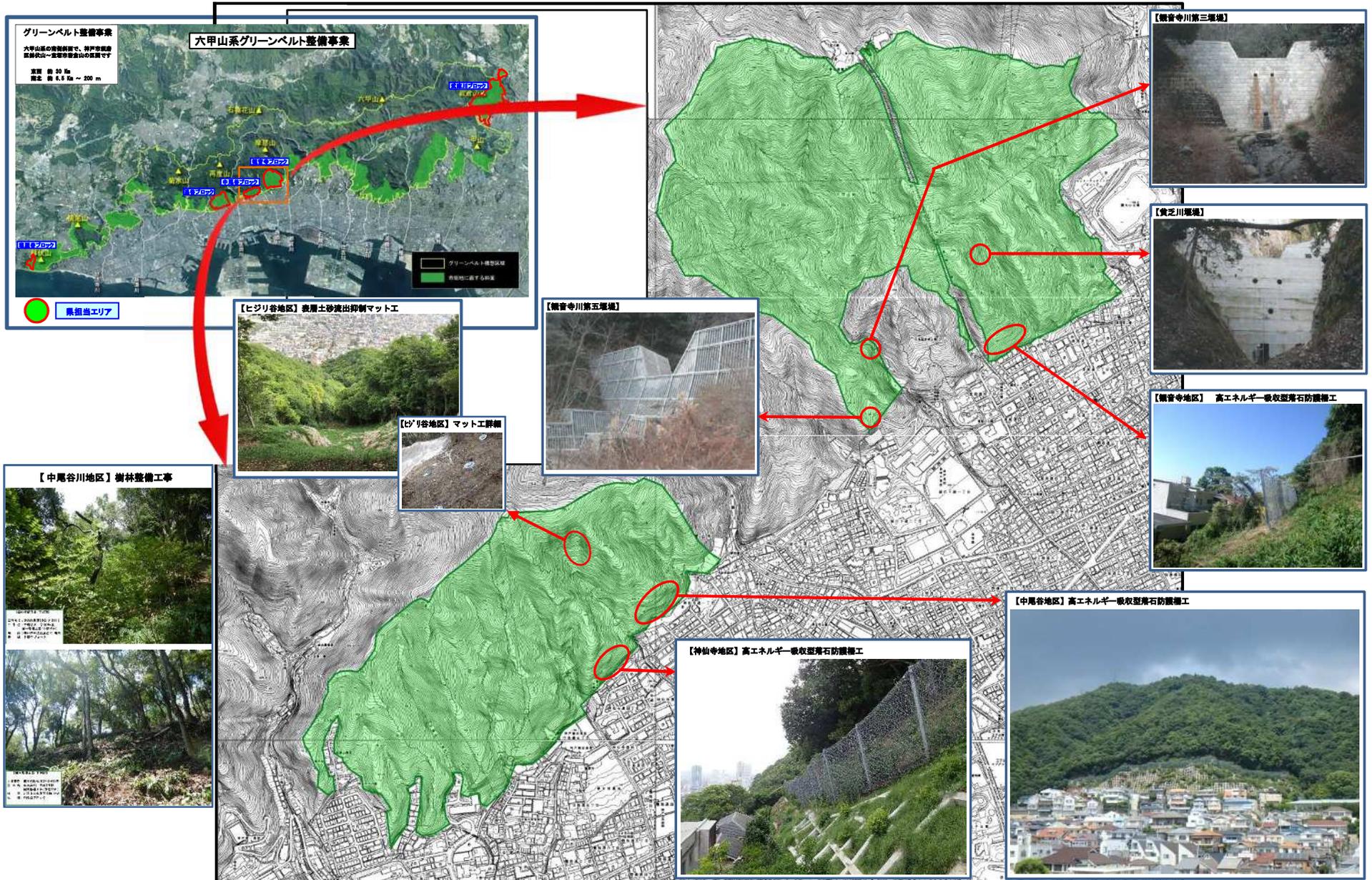


グリーンベルト事業による震災後の整備状況



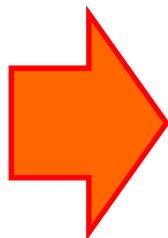
グリーンベルト事業による崩壊地緑化の軌跡

【生瀬地区 西宮市塩瀬町・山腹工】



[平成7年]

地震直後の山腹崩壊状況



[平成14年度完成]

山腹工（法枠工）の施工直後の状況



[現在]

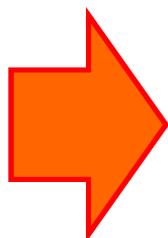
緑が復元した現在の状況
(法枠工は緑に隠されている)

【白瀬地区 宝塚市逆瀬台・山腹工】



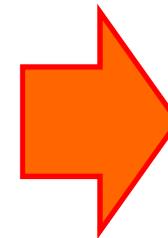
[平成7年]

地震直後の山腹崩壊状況



[平成10年度完成]

山腹工（連続繊維補強土工）により
斜面の補強を図る



[現在]

緑が復元した現在の状況

六甲山系グリーンベルト整備事業

平成7年1月17日の兵庫県南部地震で緩んだ六甲山系の地盤は、斜面の崩壊を起こしやすくなっています。そのため、市街地に隣接する斜面を一連の防災樹林帯として保全・整備する事業「六甲山系グリーンベルト整備事業」がスタートしています。

土砂災害の防止



レクリエーションの場の提供



事業の 目標

市街地拡大の防止



良好な景観と自然環境の 保全・育成



グリーンベルト整備事業 対象区域

六甲山系の南側斜面で、神戸市須磨区
針伏山～宝塚市岩倉山の区間です。





市民団体・企業による森づくり活動

市街地に近い六甲山地の斜面を樹林帯として守り育て、防災機能の強化と自然豊かな生活環境を確保する「六甲山系グリーンベルト整備事業」への市民・企業の方々の森づくり活動参加を進めています。



下草刈り



倒木等の整理



植樹

小学校でのどんぐり育成プログラム

どんぐり育成プログラムとは、子供たちが六甲山でどんぐりを拾い、専門家の指導を受けながら苗木を育て、植樹を行う環境学習プランです。小学校においては、どんぐり拾い、苗床の確保・苗木の水やり・草抜きなどの環境学習を行い、1年（～2年）間育てた苗木は、樹林の力を最大限に活用した土砂災害対策の一環として六甲山に植樹します。



山でのどんぐり拾い



どんぐりの鉢植え



夏は毎日水やり



1～2年間育てます



植樹